

国際ロータリー第 2750 地区 多摩中グループ

東京昭島中央ロータリークラブ

TOKYO AKISHIMA-CHUO ROTARY CLUB

2022 年（令和 4 年）9 月 28 日（水）
第 1549 回例会報告

事務局 〒196-0034 東京都昭島市玉川町 3-10-1 ヒルパークハイツ 1F TEL 042-544-1001 FAX 042-544-1002

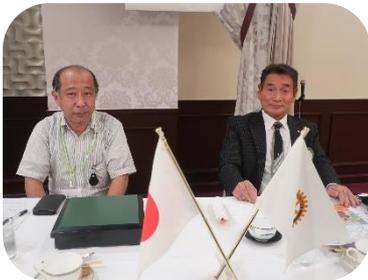
●本日の司会 (岩本 勝宏 SAA)



●開会点鐘 (中村 重昭会長)

●ロータリーソング「我らの生業」斉唱

●本日のお客様

児童養護施設双葉園
園長 飯島 一憲様

●会務報告 (中村 重昭会長)



8 月 28 日（日）アキシマエンスという図書館で、昭島市教育委員会の三村章さんの講演がございました。参加をさせていただきました。当クラブにも 1 度卓話にいらして頂いた記憶がございます。『追跡！まぼろしの八高線衝突事故』という本を借りまして、こちらを監修を三村さんがなさったのですが、色々知らなかったことがありましたので、少しご紹介させていただきます。

この事故は昭和 20 年 8 月 24 日、終戦の 9 日後に起こりました。39 名の復員兵を含む 126 名くらいの方がこの事故により亡くなりました。そして無事であった方が 42 名くらいいらっしゃったそうです。ただ終戦直後で、猜疑心や怖さのようなものがあり、この事故は翌日の新聞の裏面に少し載っただけでした。

事故から 37 年後、八王子の鈴木さんという方が事故の

写真を提出されました。正面衝突ですので、蒸気機関車がぐちゃぐちゃになっている様子が写っていました。そしてそれを 40 年目にノンフィクション作家の船越さんという方が本にされて世間に広まりました。事故の原因については、事故の数日前に台風があり多摩川が増水や落雷があり無線などが一切停止してしまったこと、通票などの管理の甘さがあったそうです。当時の責任者である小宮駅の駅長と拝島駅の助役は、禁固刑の判決を受け、小宮駅の駅長は責任を感じて、切腹されました。命は助かったそうですが、そこまで思い詰めたということです。

昭島の方は、1 人だけ死亡が確認されており、17 歳の立川陸軍航空省に勤めていた方でした。それから、当時は龍田寺の隣に臨時駅がありそこから乗車された方がいらっしゃったそうです。その方は八王子実践に通っていたので、臨時駅から一番後ろの車両に乗りました。衝突時、何が起きたのか分からないまま、鉄橋を下りて歩いて帰ったそうです。多摩川投げ出された方は沢山いて、救助しようとしたのですが、濁流なので難しかったようです。

近くでこのような悲惨な事故があったということは、聞いたことはありましたが、本を読んでみて改めて知りました。図書館にありますので、興味のある方は是非、読んでみてください。

●幹事報告 (志賀 義任幹事)



地区より「PBG 50 周年記念式典のご案内」が届いております。2023 年 3 月 19 日～25 日をロータリーウィークとし、グアムで様々なイベントを予定しているそうです。

今年度の世界ポリオデーは、10 月 24 日（月）にポリオサバイバーの実話を描いた映画「プレス～しあわせの呼吸」上映会を銀座プロッサムにて開催いたします。

東京芝ロータリークラブより「地区親睦ゴルフ決勝大会のご案内」が届いております。5 月 12 日（金）八王子カントリークラブにて開催されます。

9 月 27 日（火）SAA、情報委員会、青葉会、広報・会報・IT 委員会合同の炉辺会議を開催いたしました。20 名の参加で闊達な議論が交わされました。

本日の例会終了後、理事会を開催いたします。理事の方々はご出席をお願いいたします。

●「卓話」

児童養護施設 双葉園 園長 飯島 一憲様

講師紹介（佐々木 稔郎会員）



飯島様は、令和3年4月1日より双葉園園長として着任されました。当クラブと双葉園との関わりは、毎年くじら祭のSL列車の乗車券を子供達にお配りしています。最近では、お正月にお菓子をプレゼントいたしました。

卓話



皆様こんばんは。本日は双葉園の紹介をさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

双葉園は社会福祉法人恩賜財団東京都同胞援護会が運営しております。都内に保育園、病院、障がい者施設など約30ヶ所施設を持っています。双葉園は昭島の

昭和郷の中の1つの施設になります。非常に歴史があり、市議の皆さんにはお祭りやバザーなどでお世話になっておりますが、ここ3年くらいは新型コロナの影響でそのような行事は縮小または中止となり、寂しさを感じています。

双葉園は昭和8年10月1日に千代田区に「子どもの家」として開設されました。初代園長の高嶋巖さんは、児童憲章草案起案者の1人として、また母の日制定の基礎を作った方です。それからのこぎり演奏をする方としても知られています。我々同胞援護会がその運営を任されたのが、昭和21年7月1日です。平成15年に昭島に移転いたしました。

開所当時は戦災孤児が主に施設を利用しておりましたが、現在は虐待を受けた子供や保護者が失踪してしまった子供をお預かりしています。都内には60ヶ所くらい双葉園のような施設がありますが、受け入れられる人数には限界がありますので、沢山の子ども達は見過ごされている状態です。一方で、それだけいる中で状況が厳しい子供達が保護されているということですので、その子供達は切迫しているということです。双葉園でお預かりしているのは、2歳くらいの幼児から18歳の子供までです。幼い時から双葉園で育て、そのまま巣立っていく子が半分以上です。なかには家族が再統合して、家庭に戻るといったケースもあります。そういう子供達をお預かりして、通常家庭で味わうようなことを経験させていくわけですが、普段は、幼稚園や学校に行きます。高校は自分で選択して行きますが、引きこもりでなかなか学校に行かない子供もいます。私達は、里親制度やフレンドホームを利用出来るよう、私達は里親さんを探します。卒業後は、自立へ向けて、大学進学や就職をしますが、資金や保証人などの面で、大学進学はやはりなかなか難しいです。1つ目の壁、2つ目の壁と乗り越えていかなければなりませんので、アフターフォローは欠かせません。地域の方々の理解も得て、一緒に支えていくということが非常に重要です。今回、このような形で紹介をさせて頂くことが出来たので、是非皆様にも考えて頂けるとありがたいと思います。

謝辞（岡野 景子会長エレクト）



本日はありがとうございます。2ヶ月前に双葉園を訪問いたしました。お話を聞いて参りました。私も昭島に居ながら、あまり存じ上げておりませんでしたので、とても勉強になりました。くじら祭のSLに毎年お子さん達が乗りに来てくれていますので、来年も乗車券をお持ちしたいと思います。今後ともよろしくお願いいたします。

●ニコニコBOX

（宇田川 泰弘親睦委員長）

○中村会長
双葉園飯島園長様、卓話どうもありがとうございました。

○志賀幹事
双葉園園長 飯島一憲様 本日は卓話ありがとうございます。

●出席報告

（田畑 勝久出席委員）

会員数	48名
出席義務会員	47名
本日の出席	34名

●委員会報告

岡野 和弘広報・会報IT委員長



10月第1・2週の例会におきまして、試行的にZOOMを活用したハイブリット例会を開催することとなりました。地区の他クラブではハイブリット例会を開催しているクラブの割合が多いこと、なかなか出席が難しい日に活用出来ることなどを考慮して、試してみることになりました。委員の皆様は、来週30分前に来場をして、設営の準備にご協力をお願いいたします。

中澤 紀之国際奉仕委員長



インドへ送る車椅子にステッカーを貼るのですが、今年度はバージョンアップをして、防水型のシールを1000枚ほど岡野さんの会社で作成して頂きました。こちらをしっかりと貼りまして、送り出す予定となっております。

●次週例会予定

（若杉 司プログラム委員長）

10月5日（水）「卓話」
元競輪選手 オネスト整骨院 院長 佐久間 仙行様

●閉会点鐘

（中村 重昭会長）